前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏 (法人	にあっ	て(は名称)				住			は王たる	る事業所の		<u>n</u>)
名 生活協同組合おかやまコープ						前	〒 701 -0296 所岡山県岡山市南区藤田564-178					
-	部署名					121	1. 4 1-12	, ((), 3 pm () 1 1	11 11/14 1	4001 110		
主たる業	· 任 分	·類 07		協同組	 合(他に分	· 類され	しない	す の)				
		ード 81 業、共済事業				7,554 € 14						
事業の 概 要	職員数	: 正規職員44	1人、定時職	員:1527 <i>人</i>		1店舗)、	配送セ	ンター17セン	ンター、テ	·イサービス	(3箇所)
	番号		工場	景等の名	称			Ī	所 存	主 地		
	1	藤田本部・商品センター					岡山市南区藤田564-178					
県内の	2	コープ大福					岡山市南区大福314					
主な	3	コープ総社東					総社市	市惣社137	70-3			
工場等	4	コープ築	港				岡山市	市南区築港	港元町1	4-1		
	5	コープ西大寺				岡山市東区西大寺上3丁目8-41						
	6	⑥ コープ鴨方					浅口ī	市鴨方町	鵙方152	4-1		
特定事業	. ⊔ —	①燃料等原	京油換算1,	500kl以.	上 🗸 ②バス	トラック	100台。	、 タクシー250	台以上	□ 3CO₂換	算3,0	00t以上
の該当要	件 (●工場等の	の数	3	2 所	•	車両台	3数(②該	核当の場	合) :	313	台)
温室効果な	iス 基	準年度(平	成 21	年度)	(平成	25)年度	排出量	目標年	F度(平成	26	年度)
排出量		1	8,088 t	CO ₂		-	15, 530	t CO ₂		17, 1	84 t	CO ₂
	番	番号 工場等の名称						(平成 25)年度排出量				
	(① 藤田本部・商品センター					2, 323 t CO ₂					
ナヤエ相		② コープ大福					1,256 t CO ₂					
主な工場の排出量	等 ③ コープ総社東									1, 2	80 t	CO_2
	④ コープ築港						711 t CO ₂					CO_2
	(⑤ コープ西大寺					1,082 t CO ₂					
	⑥ コープ鴨方					1, 144 t CO ₂					CO_2	
V/1 > A + 1 = 1		画期間:	<u> </u>	成 22	年度	\sim	7	平成 26	年度	(5 箇	i年度)
削減目標 達成状泡		☑ 総排出	量基準	(25)年度	削減実	績	目標削減	咸率	目相	票達成	7. Y
X_///\(\(\)\(\)		□原単位	拉基準		14. 1	%		5.0	%	☑ 達成		】未達
(原単位基	温:	室効果ガスの	り排出量と紹	密接な関係	系をもつ値の	内容			単位当た			
の削減目標	を					_	基準年度 (25)年度 目標年度					
選択してい 場合に記入								`		,		`
							CO ₂ /()	CO ₂ /() (02/()
(該当事業者のみ記入) ベンチマーク 対象事業の名称 ベンチマーク指標 関連数値(平成 25 年度) 達成						计办处						
-	·	刈豕争耒	ソ治が	,	ヘンティー	グ拍標	:	判理级制	旦(半)以	25 年月	支川 珜	成率等
指標の状		· · · ·						1				
		<u> 己評価】</u> アルに伴	い設備軍	新を行	うことで電	·	量 た 涯	また 1 ジョ	国宝热里	しガス の削	減に、	つなば
/ロm Y/ ソ		/ / P (C T	以	7171 C 11	ノーこく电	八八八八		グラン・ロ	ᇓᆂᄽᄼ	< > < < > < < > < < > < < > < < > < < > < < > < < > < < < < < > < < < < > < < < > < < < < < > < < < < < < < < > < < < < < < < < < < < < < < < < < < < <	1/5/4 (C	ノ・ムリ

ることができた。

店舗の見直しを進める中で、1店舗を閉店したためその分のエネルギー使用量が無くなり結果として 温室効果ガスの削減につながった。 岡山県の取り組みに合わせ、夏期のクールビズ 冬期のウォームビズを行なった。

_							
	44	4	准	· /-	- /-	+rl	١
	14	₩-	7/#	: 1/	7\ =	≓II	

省エネ法に基づくエネルギー管理統括者・エネルギ管理企画推進者及び各部門統括者が参加する拡大マネジメント委員会を年4回実施し、温室効果ガス削減状況の確認と今後の対策を検討した。

【目標削減率達成のために実施	直した措置及び今後の取組】
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全事業所	(平成25年度年度実施分)・温室効果ガス削減のための職員教育を実施した。(エコドライブ、アイドリングストップ、節電行動、等)・夏期はクールビズ・冬期はウォームビズを実施し、冷暖房による電気消費量の削減に取り組んだ。
コープ築港(福富にリニューアル)	・店舗の改装を行い空調機器や照明等に省エネ機器を導入した。 (今後実施予定分) ・ひきつづき温室効果ガス削減のための職員教育を実施。 ・岡山県の取り組みにあわせ、クールビズ・ウォームビズに取り組む。 ・老朽店舗のリニューアル。 ・老朽化した空調機器の更新。 ・管理標準に基づいた機器の運用

ı	【森林保全等吸収源対策への取組】
	【 本本 / 1 「木 十 、 〒 ウX 4 X ()示 / 1 「

E 2 2 1 1 1	_ , //	C DC DATA : 10 A T
県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事	項】
---------	----